

受付印	家事審判申立書 事件名(相続の承認又は放棄の期間の伸長)
収入印紙 円	(この欄に申立手数料として1件について800円分の収入印紙を貼ってください。)
予納郵便切手 円	
予納収入印紙 円	
(貼った印紙に押印しないでください。)	

準口頭	関連事件番号 平成・令和 年(家)第 号
-----	-----------------------

東京家庭裁判所 御中 令和 〇〇 年 〇 月 〇〇 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲 野 春 子 印
-----------------------------------	-----------------------------	------------------

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) 申立人の戸籍謄本(全部事項証明書) 通 被相続人の戸籍謄本(全部事項証明書)等 通 住民票除票 通
------	--

申立人	本籍(国籍)	〇〇 都道府県 〇〇市××町〇丁目〇番地
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 東京都〇〇区×××〇丁目〇番〇号 () 方
	連絡先	〒 - 電話 () (注:住所で確実に連絡できるときは記入しないでください。) () 方
	フリガナ氏名	コウノ ハルコ 昭利 甲野 春子 平成 〇〇年 〇 月 〇 日生 令和 (〇〇 歳)
	職業	会社員
※ 被相続人	本籍(国籍)	〇〇 都道府県 〇〇市××町〇丁目〇番地
	最後の住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 () 東京都〇〇区×××〇丁目〇番〇号 () 方
	連絡先	〒 - 電話 () () 方
	フリガナ氏名	コウノ タロウ 大正 甲野 太郎 昭和 〇〇年 〇 月 〇 日生 平成 (〇〇 歳)
	職業	

(注) 太枠の中だけ記入してください。
※の部分は、申立人、法定代理人、成年被後見人となるべき者、不在者、共同相続人、被相続人等の区別を記入してください。

申 立 て の 趣 旨

申立人が、被相続人甲野太郎の相続の承認又は放棄をする期間を令和〇〇年〇〇月〇〇日まで伸長するとの審判を求めます。

申 立 て の 理 由

- 1 申立人は、被相続人の長女です。
- 2 被相続人は令和〇〇年〇〇月〇〇日死亡し、同日、申立人は、相続が開始したことを知りました。
- 3 申立人は、被相続人の相続財産を調査していますが、被相続人は幅広く事業を行っていたことから、相続財産が各地に分散しているほか、債務も相当額あるようです。
- 4 そのため、法定期間内に、相続を承認するか放棄するか判断をすることが困難な状況にあります。
- 5 よって、この期間を〇か月伸長していただきたく、申立ての趣旨とおりの審判を求めます。